

東京都立南多摩中等教育学校 技術・家庭シラバス

1年 年間授業時数：70時間（技術35時間，家庭35時間）

2年 年間授業時数：70時間（技術35時間，家庭35時間）

学習目標

技術分野

技術分野では、生活を楽しく豊かにしていくために、生活に必要な基礎的な知識と技術を学習しながら、そのための考え方や態度を身に付けていきます。実際にものづくりをしたり、コンピュータ操作をしたりして、その基礎的な技術を身に付けます。ものづくりを計画し、準備し、製作していく過程でいろいろと工夫して、自分なりの新しい考えを出したり、生活の中に取り入れたりしようとする態度を身に付けていきましょう。

第1学年の目標（何ができるようになるか）

- ・ 材料と加工に関する基礎的な知識や技術・実践力を身に付け、生活の中で活かすことができる。
[知識・技能] [学びに向かう力・人間性]
- ・ 製作を通して必要な作業計画を立て、安全に注意して正確な加工をして完成させることができる。
[思考力・判断力・表現力]
- ・ 制作した作品や作業を振り返り、評価することで、技術が社会に与える影響について考えることができる。
[学びに向かう力・人間性]

第2学年の目標

- ・ 電気エネルギーの利用や、電気回路のはたらきについて基礎的な知識を身に付ける。 [知識・技能]
- ・ エネルギー変換を利用した製作実習を通して、創造能力の向上をはかる。 [思考力・判断力・表現力]
- ・ それらのことを通じて、自ら学び、考えられる力を身に付ける。 [学びに向かう力・人間性]

家庭分野

家庭分野は、生活に関わることを学びます。一人一人が生活者として、日々の生活を創造し、家族や周囲の人々、また生活を取り巻く環境について考えながら活動していくことができ、主体的な取り組みができることを目標として学習していきます。

自らの生活の自立とその意義を理解し、自ら学習することができることを目指します。さらに社会や生活の中から問題を見だし、課題を設定し、解決策を考え、それを計画、実践、評価・改善する態度が大切です。

第1学年の目標（何ができるようになるか）

- ・ 家族・家庭生活、衣生活、住生活に関する基礎的な知識や技能を身に付け、科学的な理解を図り、生活の中で生かし、創意工夫できる。 [知識・技能] [思考力・判断力・表現力] [学びに向かう力・人間性]

第2学年の目標

- ・ 食生活、消費生活に関する基礎的な知識や技能を身に付け、科学的な理解を図り、生活の中で生かし、創意工夫できる。 [知識・技能] [思考力・判断力・表現力] [学びに向かう力・人間性]

学習方法（どのように学ぶか）

- ・ 授業の目標を理解し、各自で積極的に考え、発言する。【対話的な学び】【主体的な学び】
- ・ ワークシートに記入しながら、その時間の内容を確認するようにする。【深い学び】【主体的な学び】
- ・ 自分の生活を見つめ、課題や問題点を調べ、解決法を考える。その中で、学んだ知識や技術を実践的に生かすようにする。レポート作成や課題発表などを行う。【主体的な学び】

評価の観点・方法（技術・家庭分野共通）

観点① 知識・技能	学習及び実習の作業手順や時間を見通して、自分なりの方法を考え、工夫することができる。 実習に際し、必要な用具を適切に使用し、安全に配慮しながら、適切な操作ができる。			
観点② 思考・判断・表現	人の生活や環境に関する知識を身につけ、自分の生活と関連づけて考え、説明することができる。			
観点③ 主体的に学習に取り組む態度	自分や家族の生活に関心を持ち、意欲的に学び、技術を修得し、実践しようとする。			
評価の方法／観点		①	②	③
学習状況観察		○	○	○
課題などの取り組みと提出状況		○	○	○
実験・実習の技能・取り組み		◎	○	◎
定期考査 小テスト		○	○	○

学習のアドバイス

- ◇ 自分や家族の生活に関心を持ち、社会における技術の役立ち・役割を考えよう。
- ◇ 学んだ知識や技術を生活の中で生かしてみよう。
- ◇ 見通しをたて、自分なりの課題をもって学習し、実習に取り組もう。
- ◇ 新聞を読み、社会の事象に関心を持とう。
- ◇ 地域や日本の生活文化に目を向けてみよう。

第1学年の学習内容 技術分野（何を学ぶか）

教科書：新編新しい技術・家庭 技術 分野 （東京書籍）

	具体的な学習到達目標 (何ができるようになるか)	学習内容／教材 (何を学ぶか)	特記事項・他
1 学 期	〔学びに向かう人間性〕 ・木材の材質や特徴を製品の用途や目的を通して理解することができる。 〔思考力・判断力・表現力〕 ・かいわれ大根の水耕栽培について理解し、育て、観察記録をレポートでまとめる。 〔知識・技能〕 ・キャビネット図、等角図、正投影図について理解し、正しく書くことができる。 〔知識・技能〕 ・作業の方法を理解し、簡単な木製品が作れる。	木材の性質と利用 ・木材と生活、木材の特徴 ・木材の種類と構造、木材の変形・強さ ・簡単な水耕栽培に挑戦 製作図のかき方 ・キャビネット図、等角図、投影図 簡単なものづくり ・収納トレーの製作	
2 学 期	〔知識・技能〕 ・木製品の加工方法や工具の使用が理解できる。 〔思考力・判断力・表現力〕 ・製作図の見方を知り、作業方法や順序がわかる。 ・製作図をもとに安全に注意し、正しく作業ができる。	木材を使った正確なものづくり ・作業方法について けがき、切断、部品加工、組立て 工夫点を考えて生活に役立つ製品を作ろう ・製作図を正確に理解する ・作業方法を理解しながら製作しよう	
3 学 期	〔知識・技能〕 ・塗装や表面処理の手順を理解し、美しく仕上げることができる。 〔学びに向かう人間性〕 ・木材以外の材料について特性を理解できる。	仕上げについて ・研磨・塗装 製作のまとめ ・自分の作品について反省とまとめをしよう ・木材以外の材料について知ろう 生物・育成について ・植物を育てる技術を知ろう	

第1学年の学習内容 家庭分野（何を学ぶか）

教科書：新編新しい技術・家庭 家庭 分野 （東京書籍）

副教材：家庭科ワークノート 衣生活・住生活と自立 （地域教材社）

	具体的な学習到達目標 (何ができるようになるか)	学習内容／教材 (何を学ぶか)	特記事項他
1 学 期	〔知識・技能〕 〔学びに向かう力・人間性〕 〔思考力・判断力・表現力〕 家族・家庭生活の機能を理解する。 繊維・織物について理解し、衣服購入に生かす。 〔知識・技能〕 衣生活の基礎的な知識と技術を身に付ける。	家族・家庭生活 衣生活 着る目的 衣服の計画的な活用方法 繊維の種類と特徴 織物の種類と特徴 衣服の手入れ 洗濯（夏休み課題）	
2 学 期	〔知識・技能〕 ミシンの操作を理解し、正しく使用できる。 被服製作実習の基本的な知識を身に付ける。 〔学びに向かう力・人間性〕 〔思考力・判断力・表現力〕 被服製作の手順書により、リバーシブルバッグの構造、作り方を理解し、技術を身に付ける。	基本的な被服製作実習 （リバーシブルランチバッグ）	
3 学 期	〔知識・技能〕 〔学びに向かう力・人間性〕 〔思考力・判断力・表現力〕 住居の機能を理解する。 快適な住空間の条件を知る。 家庭内事故を防ぐことができる。 家族・地域に関する知識を身に付ける。 家族と子どもの関係を理解する。 幼児の生活を理解し、遊びの意義を考える。 離乳食、幼児食を理解し、調理する。	住生活 住まいのはたらき 快適で安全な住まい 住環境と生活 家族と地域 幼児の生活と遊び 幼児の発達 子どもと家族 幼児食の特徴と調理	

第2学年の学習内容 技術分野

教科書：新編新しい技術・家庭 家庭 分野 (東京書籍)

	具体的な学習到達目標	学習内容／教材	特記事項・他
1 学 期	〔知識・技能〕 - 電気の基礎知識を理解し、回路図がかけられる。 〔学びに向かう力・人間性〕 - 電気の安全な使い方を理解する。 〔知識・技能〕 - 作業方法を正しく知り、延長コードが製作できる。 - 回路計を使って、回路の検査ができる。	電気回路のはたらき - 電気回路について - 電気の基礎知識、直流と交流 - 回路図 エネルギーを取り出す技術 - 発電について - 電気の安全な使い方 電気エネルギーの利用 - 光熱、動力としての利用 電気実習 - 延長コードの製作とテスターによる点検	
2 学 期	〔学びに向かう力・人間性〕 - 電子部品について理解できる。 〔思考力・判断力・表現力〕 - 簡単な回路のしくみがわかる。 〔知識・技能〕 - 正しく正確な作業ができる。	電子部品を使った回路 - 回路のはたらきを考えた設計 - 電子部品について - 回路実験 エネルギー変換実習 - ラジオの製作	
3 学 期	〔学びに向かう力・人間性〕 - ラジオ放送のしくみについての知識を理解する。 〔思考力・判断力・表現力〕 - 学んだ知識をもとに簡単な照明器具が確実に作れる。	エネルギー変換実習 - ラジオ放送のしくみについて - 簡単な照明器具の製作 - 運動を伝える仕組みについて	

第2学年の学習内容 家庭分野

教科書：新編新しい技術・家庭 家庭 分野 （東京書籍）

副教材：家庭科ワークノート 食生活と自立（地域教育社）

	具体的な学習到達目標	学習内容／教材	特記事項・他
1 学 期	〔知識・技能〕〔思考力・判断力・表現力〕 食事の意義を理解し、食文化の伝承を理解する。 栄養素の働きを理解し、バランスのとれた食事ができる。 基本的な調理の作業ができる。	食生活 ・ 食事の役割 ・ 日本の食文化と行事食 ・ 栄養素の種類と働き ・ 食事摂取基準 ・ 調理の基本	
2 学 期	〔学びに向かう力・人間性〕 主な郷土料理、世界の料理の特徴を知る。（オ） 簡単な日常食の調理ができる。 〔知識・技能〕〔思考力・判断力・表現力〕 食品の特徴と調理上の性質を理解する。 食品表示を理解し、安全な食生活を考える。	・ 地域と食文化 ・ 日常食の調理 ・ 献立と食品の選択 ・ 安全な食生活	
3 学 期	〔知識・技能〕〔思考力・判断力・表現力〕 契約、販売方法等について理解し、消費者トラブルを回避する。 〔学びに向かう力・人間性〕 環境に配慮した消費行動ができる。	消費生活 消費と契約 販売方法と支払方法 消費者トラブル 悪質商法 消費者の権利と責任 消費と環境	